



2009 福岡証券取引所「福証単独上場会社の会」 合同会社説明会レポート

3つの企業が会社概要や業績、今後の事業展開など、自社ならではの特徴や将来性を投資家へ力強くアピール。
～景気回復の期待膨らむ幅広い世代の老若男女が参加～



期 日	2009年5月26日(火)
時 間	13:00～16:00
会 場	福岡市の天神ビルにて
主 催	福岡証券取引所「福証単独上場会社の会」

平成21年5月26日、福岡市の天神ビル11階にて「福岡証券取引所単独上場会社の会」が主催する「合同会社説明会」が開催された。福岡証券取引所単独上場会社の会は、福岡証券取引所のみを上場している企業が結成する会で所属企業数は39社を数える。この説明会は、そのうちの3社が投資家に向けて企業情報を提供し、投資判断材料としてもらうために開かれているセミナーである。プレゼンテーション用プロジェクターが設営された会場は、100席近い座席がほぼ埋まる状況…。株価に値頃感があることや、景気回復の兆しを感じられることも手伝ってか、この日は、“投資マインド”あふれる多数の投資家たちが集まり、代表者から丁寧な説明を受けた。

プレゼンテーションを行ったのは「日創プロニティ株式会社」「株式会社ハウスフリーダム」「株式会社ダイヨシトラスト」の3社で、13時にスタート。まずは福岡証券取引所市場部長のあいさつに始まり、「日創プロニティ株式会社」「株式会社ハウスフリーダム」「株式会社ダイヨシトラスト」の順で、各代表者が自社の特徴をアピールしていった。内容は、一般的な会社概要から沿革、経営理念、事業紹介、商品紹介、製品納入実績、業績概要、業界動向、今後の事業展開、マーケット動向、新商品説明、決算概要、業績予想まで、実に多彩である。

投資家たちは説明に耳を傾けながら、スクリーンに映るキーワードや数字、各種の表やグラフなどを見たり、また手元の資料をチェックしたり、重要ポイントをメモしたりと、まさに真剣そのもの。プレゼンテーション後は質疑応答の時間も設けられたが、「チラシの問い合わせのレスポンスは?」「支店の実績は?」などの質問が投げかけられた。また、司会者からも「新商品について少し詳しく説明を…」といったフォローもあり、投資家にとっては有益な情報を得られる貴重な時間となったようだ。

現代はインターネットを用いて、ホームページなどから様々な企業情報を簡単に入手できる時代だが、投資家にとって企業代表者から直接受ける説明は、有効な投資情報を収集するための手段の一つと言えるだろう。「福岡証券取引所単独上場会社の会」が主催し、定期的で開催される「合同会社説明会」は、企業の「現状」と「未来」を知り、より効率的な投資につながるまたとないチャンス。これからもこの説明会は、投資家の期待を裏切らない「投資情報提供の場」として、さらに活性化していくに違いない。

